

令和7年度
九州中学校

柔道競技大会要項

- 主催** 九州中学校体育連盟 九州柔道協会 佐賀県教育委員会
鹿島市教育委員会 嬉野市教育委員会 太良町教育委員会
- 共催** 佐賀市教育委員会
- 後援** 全九州中学校長協議会 (公財)佐賀県スポーツ協会 西日本新聞社
- 主管** 佐賀県中学校体育連盟 佐賀県柔道協会 鹿島・嬉野・藤津地区中学校体育連盟
- 1 大会名** 第55回男子・第36回女子 九州中学校柔道競技大会
- 2 期日** 令和7年8月7日(木)～9日(土)
- 3 日程** 令和7年 8月 7日(木) 開 会 式 16:00
8月 8日(金) 男 女 団 体 戦 (予選リーグ・決勝トーナメント) 9:30
表 彰 式 団体戦決勝戦終了後
8月 9日(土) 男 女 個 人 戦 9:30
閉 会 式 個人戦決勝戦終了後
- 4 会 場** 『SAGAサンライズパークSAGAプラザ』
〒 849-0923 佐賀市日の出1-21-15 ☎ 0952-32-2131
- 5 参加資格** (1) 参加者は、各県中学校体育連盟加盟の学校に在学し、学校教育法に基づく当該県中学校生徒であること。
(2) 学校教育法134条の各種学校(1条に掲げるもの以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の主催大会に参加を認められた生徒であること。
(3) 各県中学校体育連盟主催大会において選抜された単一校(単一団体)のチーム及び個人であり、当該中学校長または地域クラブ活動においては代表者と当該県中学校体育連盟会長が認めたものであること。
(4) 中学校における監督等は、当該校の校長・教職員・部活動指導員とし、地域クラブ活動の監督等については、九州中学校体育大会開催基準「特別規程3(2)」による。(九州中学校体育連盟ホームページ参照)
(5) 中学校においては外部指導者(コーチ)をおくことができる。外部指導者(コーチ)は、出場校の校長が認めた者とする。所定の「コーチ確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者(コーチ)にはなれない。また、同一人物が複数校の外部指導者にはなれない。地域クラブ活動は該当しない。
(6) 九州中学校体育連盟が主催する本大会に出場する中学校のチーム・選手の引率者、監督、コーチ、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等(以下「暴力等」)により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。地域クラブ活動のチーム・選手の指導者等は、各中央競技団体の倫理規程等に基づいて、各県競技団体から処分を受けていない者であることとする。校長及び代表者はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、中学校における外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
(7) 地域クラブ活動における参加資格についての詳細は、九州中学校体育大会開催基準「特別規程」及び「令和7年度九州中学校体育大会 地域クラブ活動の参加資格の特例 各競技細則柔道競技」による。(九州中学校体育連盟ホームページ参照)
- 6 引 率 者** (1) 中学校の引率者は、当該校の校長・教員・部活動指導員とし、地域クラブ活動については、責任ある代表者・指導者とする。
(2) 中学校における引率者の特例
大会の引率者に関する特例については、「九州中学校体育大会引率細則」による。なお、詳しくは、九州中学校体育連盟ホームページ「九州中学校体育大会引率細則」を参照のこと。
- 7 参 加 料** 参加選手一人につき、3,000円とする。
※参加申込後の返金はしない。また、災害等で大会が中止になった場合も返金しない。
- 8 参加制限** (1) 団 体 戦
① 各県大会における1位チーム、2位チームとする。ただし、開催県より1チームの参加を認める。
② チーム人員は「男子の部」:監督1名・コーチ1名・選手7名以内。
「女子の部」:監督1名・コーチ1名・選手4名以内。
ただし、男子3名以上・女子2名以上の選手で出場を認める。
③ チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても同様に体重順とする。試合毎の選手の入替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。
④ 男子で5名に満たないメンバーで編成するとき、4人編成の場合は先鋒を、3人編成のときは先鋒・次鋒を空きとし、残りを体重順に編成する。また、女子で2人編成のときは先鋒を空きとする。
⑤ 選手申込書提出後、選手の病気・負傷等で選手変更を必要とする場合は、当該中学校長もしくは地域クラブ活動は、責任ある代表者が押印した選手・付添者変更届(所定用紙)を、受付時に提出すること。

(2) 個人戦

男子8階級・女子8階級とし、各階級とも県大会における1位・2位の者とする。

男子	50kg級	55kg級	60kg級	66kg級	73kg級	81kg級	90kg級	90kg超級
女子	40kg級	44kg級	48kg級	52kg級	57kg級	63kg級	70kg級	70kg超級

(3) 役員・監督・コーチ・選手以外は試合会場への入場を禁止する。また、監督・コーチは、監督証・コーチ証をつけ、ベンチ入りすること。

- ① 同一団体で男女ともに出場権を得ているチームは、それぞれに外部指導者をおくことができる。
- ② 監督及びコーチは、審判員に準じた服装を着用すること。
- ③ 大会に支障をきたしたり、教育的指導の域を逸脱していると判断された場合には退場させることもある。

9 競技方法 (1) 団体戦

- ① 男女とも出場チームを4パートに分け、予選リーグを行い、各パートの上位2チームずつの計8チームによる決勝トーナメント戦を行う。
- ② リーグ戦の順位は、次の方法により決定する。
 - (a) チーム間における勝ち・引き分け・負けの率による。
 - (b) (a)において同等の場合は、勝ち数の合計による。
 - (c) (b)において同等の場合は、勝ちの内容により決定する。
 - (d) (c)において同等の場合は、負け数の合計による。
 - (e) (d)において同等の場合は、負けの内容により決定する。
 - (f) (e)において同等の場合は、1名による代表戦を行い決定する。代表戦の勝敗は下記の順にて決定する。

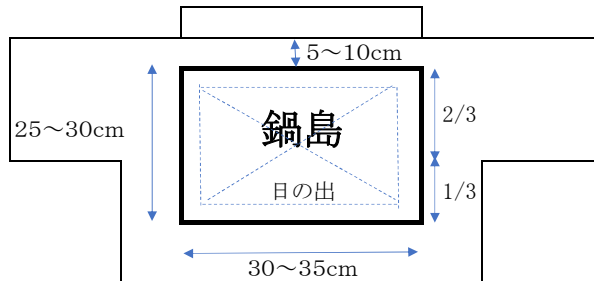
1)本戦による、「一本」勝ち	5)延長戦(ゴールデンスコア)による、「一本」勝ち
2)本戦による、「技有」勝ち	6)延長戦(ゴールデンスコア)による、「技有」勝ち
3)本戦による、「有効」勝ち	7)延長戦(ゴールデンスコア)による、「有効」勝ち
4)本戦による、「僅差」勝ち	8)延長戦(ゴールデンスコア)による、「僅差」勝ち
- ③ トーナメント戦の勝敗は、次の方法により決定する。
 - (a) チーム間における勝ち数の合計による。
 - (b) (a)において同等の場合は、勝ちの内容による。
 - (c) (b)において同等の場合は、1名による代表戦により決定する。

(2) 個人戦

- ① 男女ともトーナメント方式によって行う。
- ② 得点差が無い場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。

10 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び「少年大会特別規定」による。(2025年4月1日より施行)
- (2) 勝敗の判定基準は、「一本」「技有」「有効」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。
- (3) 代表戦は任意の選手とし、判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差がない場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決定する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。
- (4) 優劣の成り立ちは[「一本」>「反則勝ち」>「技有」>「有効」>「僅差」]
- (5) 試合時間は団体戦・個人戦ともに3分間とし、延長戦は無制限とする。
- (6) 柔道衣は白色とし、女子の黒帯は黒のみとする。
- (7) 柔道衣にゼッケン(団体名・名字入り)を次の要領で縫い付けて出場すること。(書体は太字ゴシック体とする。明朝または楷書でもよい)
 - ① 布地は白とし、サイズは、横30~35cm、縦25~30cmとする。
 - ② 名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
 - ③ 男子は黒色、女子は濃い赤色とし、はっきりと記名する。
 - ④ 縫い付ける場所は、後襟の下から5cm~10cm下部の位置とし、周囲と対角線を強い糸で縫い付けること。



例)
佐賀市立日の出中学校
(地域クラブ活動の場合は、団体名)
鍋島 太郎 選手

- (8) 女子は、上衣の下に白色(透けない)、半袖で丸首のTシャツを着用すること。なお、Tシャツのマーキングについては、(公財)全日本柔道連盟が定める規定(2024年4月1日より施行)に準ずる。
- (9) 参加選手全員は、指定された時間内に指定会場にて体重計量を受けること。なお、特別な事情により指定された時間内に測定できない選手については、事前に大会実行委員会の了承を得た者に限り、大会当日の競技開始前にも行うことができる。
- (10) 柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。
- (11) 胸マーキング等について、道場名等も可とする。柔道衣のゼッケンと胸マーキング等は統一する。
- (12) (公財)全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣・下穿き・帯)を着用すること。赤色IJFラベルまたは認証ラベルがついているもの。帯については、IJFラベル(赤と青)または認証ラベル(赤と黒)。

- 11 組合せ** (1) 団体戦の組合せは、九州中学校体育連盟理事長会において抽選により決定する。
 (2) 個人戦の組合せは、大会実行委員会において抽選により決定する。
 (3) 組合せ(団体戦)は、8月1日(金)に九州中学校体育連盟ホームページにて公表する。
- 12 表彰** (1) 大会参加の登録選手全員に参加賞を授与する。
 (2) 団体戦男女各優勝チームに、賞状・優勝旗・トロフィーを、第2位・第3位チームに賞状を授与する。
 (3) 団体戦は、第1位から第3位までの入賞チームの登録選手全員に個人賞として賞状を授与する。
 (4) 個人戦は、第1位から第3位の選手に賞状を授与する。
 (5) 西日本新聞社賞を授与する。
- 13 申込方法及び期日** (1) 出場チームは、九州中学校体育連盟ホームページより、申込書をダウンロードし、必要事項を入力し、出力した用紙に捺印を受け、参加料を添え、各県中学校体育連盟事務局を通じ、下記宛に8月1日(金)必着で申し込むこと。
 また、団体戦出場チームは入力データを速やかに下記にメール送信すること。
 (2) 各県中学校体育連盟専門委員長は、県大会終了後、九州中学校体育連盟ホームページにある「委員長用個人戦出場選手一覧」に必要な事項を入力し、データを速やかに下記宛にメール送信すること。
 (3) 中学校における部活動指導員については、申し込み時に「部活動指導員確認書」を提出すること。
 (4) 顔写真(縦30mm×横24mm)を貼付した監督証・コーチ証を同封すること。
 (5) 教職員・部活動指導員・教職員外にかかわらず、コーチについては、申し込み時に、「写真」(縦30mm×横24mm)1枚を貼り付けした「コーチ確認書」を提出する。
 (6) 中学校における拠点校部活動によるチームの申し込みについては、各県中学校体育連盟事務局に問い合わせること。

九州中学校体育連盟ホームページURL	http://kyushu.chutairen.com
--------------------	---

《申込先》

〒 849-0902 佐賀市久保泉町上和泉2361-1 佐賀市立金泉中学校内
 佐賀県中学校体育連盟事務局 宛

☎ 0952-97-8087 FAX 0952-97-8097

E-mail c-tairen@vip.saganet.ne.jp

- 14 宿泊申込** (1) 大会参加者(選手・引率・監督・コーチ等)の宿泊については、指定宿舎とする。
 (2) 宿泊についての詳細は、別紙宿泊要項による。
- 15 その他** (1) 練習会場・開閉会式・専門委員会・審判会議等については、別紙大会要項細案による。
 (2) 体重計量は、以下のとおりとする。(詳細は別紙大会要項細案に記載)
 ・団体戦出場者全員 8月7日(木)13:00～14:30 SAGAサンライズパークSAGAプラザ剣道場
 ・個人戦出場者全員 8月8日(金)15:00～17:00 SAGAサンライズパークSAGAプラザ剣道場
 (3) 同一団体から個人戦のみ1名が出場するとき、又は2名出場するが体重区分が3段階以上(55kg級と73kg級など)の違いがあるときで、練習相手が必要な場合は、当該チームの生徒1名を選手付添者として認める。ただし、試合会場や計量会場には入場できない(必ず付添者IDを携行すること)。
 (4) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし、選手の皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
 (5) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること)。
 (6) 全国中学校体育大会への出場は、各県大会における優勝チーム及び個人戦各階級優勝者とする。
 (7) 九州中学校体育連盟では別紙個人情報保護方針に基づき、九州中学校体育連盟が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
 (8) 本連盟が定める「感染症等に関わる対応について」を遵守すること。